

# ORIGIO® Gradient™ 40/80

## 密度勾配法用メディウム

### プロトコール

1. 試薬を予め室温(20-25°C)に置いておいてください。
2. 精液 1-2mL ごとに、密度勾配液は上層(ORIGIO® Gradient™ 40) 1-2mL、下層(ORIGIO® Gradient™ 80) 1-2mL を使用してください。密度勾配液は準備をしてから短時間で使用する事が望ましいです。
3. 液化した精液を密度勾配液の上に静かに積層してください。
4. 300-400g 15-20 分で遠心分離を行ってください。精液所見によっては条件を適宜調整してください。
5. 上澄みを取り除き、新しい滅菌チップを用いて、ORIGIO® Sperm Wash 3-5mL を入れた清潔な遠心管にペレットを移してください。
6. 200-300g 5-10 分で遠心分離を行ってください。上澄みを取り除き、再度同じ工程を繰り返してください。
7. ペレットをその後の作業に適した培養液で再度懸濁してください。
8. 必要に応じて適切な精子濃度になるよう希釈してください。

